

令和5年 第13回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 令和5年9月20日(水) 開始時刻 午後2時45分～
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席者 小堀教育長, 大森委員, 檜山委員, 小野委員, 亀山委員
- 4 説明員 梓澤教育次長, 口川学校教育担当次長, 渡辺教育企画課長, 板倉総務担当主幹, 加藤学校管理課長, 小栗学校教育課長, 宇賀神学校健康課長, 鈴木生涯学習課長, 吉澤文化課長, 大嶋スポーツ振興課長, 金子教育センター所長,
- 5 書記 古内教育企画課長補佐, 上野総務担当副主幹, 濱野係長, 田代係長, 福田総括, 玄番主事
- 6 傍聴者 2名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
議案第29号 令和6年度宇都宮市立小・中学校職員定期異動に係る基本的な考え方について
 - (2) 報告事項
報告第50号 令和5年9月議会一般質問の概要について
報告第51号 隣接校との通学区域弾力化等による令和6年度の入学者の募集について
報告第52号 教育行政相談の内容と対応について
報告第53号 令和4年度いじめ, 暴力行為, 不登校の状況について
報告第54号 令和5年度「全国学力・学習状況調査」, 「とちぎっ子学習状況調査」の結果について
 - (3) その他
 - ① 「令和5年度 宇都宮市幼小連携合同研修会」のアンケート結果について
 - ② 「第18回うつのみや食育フェア」の開催について
 - ③ 令和5年度第1回生涯学習センター運営審議会の結果について
 - ④ 第29回うつのみや百人一首市民大会・蓮生記念第10回全国競技かるた宇都宮大会の開催について
 - ⑤ 第61回市民スポーツ大会の開催について
 - ⑥ 令和5年度子どものもりフェスティバルの開催について
 - ⑦ 第51回宇河地区特別支援学級児童生徒作品展覧会について

8 議事の内容

- 教育長 ただいまから、第13回宇都宮市教育委員会を開会する。
- 教育長 本日の会議録署名委員は、大森委員、檜山委員にお願いします。
- 教育長 報告第52号は、「個人情報が含まれているもの」報告第53号については、「意思形成過程にあるもの」、非公開としてよろしいか。
(全員賛成)
全員賛成なので、これについては非公開とする。
- 教育長 それでは審議事項に入る。
議案第29号「令和6年度宇都宮市立小・中学校職員定期異動に係る基本的な考え方について」、説明願う。
(資料のとおり説明)
説明は以上だが、質疑などはあるか。
- 小野委員 小中学校別年齢分布のうち、20歳から24歳が25歳から30歳の半分となっているのはなぜか。
- 学校教育課長 短大卒(20歳頃)で就職することもあるが、ほとんどは大学卒業後に就職することが多いからである。
- 大森委員 異なる校種での異動を推進するとあるが、それぞれの免許をもった教員の異動を想定されているのか。
- 学校教育課長 それぞれの免許を持った教員を校長の具申をもとに異動している状況である。
- 大森委員 中学校の免許しかない教員であっても、小学生を教える能力に長けている教員の異動が可能になれば、宇都宮市が進めている学校園でのやりとりもしやすくなるのではと思うが、前例などはあるか。
- 学校教育課長 中学校で免許を所有する教科に限って小学校で授業ができる「小中乗り入れ事業」を行っており、年間数回、中学校の教員が小学校に行き授業を行っている。そういった事例はあるが、年間を通して行っていくことは今のところ想定していない。
- 教育長 制度上、中学校の教員が免許を持っている教科を小学校で教えることはできるが、小学校にいくとさまざまな教科を受け持つことから、宇都宮市では、原則行っていない。英語の専科教員などの可能性はある。
- 亀山委員 「活躍が期待される教員」とは、どういった形で見分けられるのか。
- 学校教育課長 それまでのキャリアを順調に積んできているかを中心に、人柄や子ども・地域・保護者からの信頼も含め総合的に判断している。
- 小野委員 教員方の異動に対する実情はどうか、辞めてしまう教員などはいないのか。
- 学校教育課長 校長の申し伝えに対しては、切り替えて次の学校に異動される方がほとんどであり、それが理由でやめる方はいない。
- 亀山委員 退職された方の補充として新規採用がされる仕組みとなっているのか。
- 学校教育課長 基本的には、退職された方の空き分と新規採用分を新しく採用しているが、今

年度は定年が引き上がったことにより、定年での退職者はいない予定である。教員の採用については、県が行っているが、定年退職がいなくなったからといってその分採用しないわけではなく、その分正規職員の割合を増やすのではないかと考えられる。

教育長 それでは、議案第29号を決定してよろしいか。
(全員了承)

教育長 議案第29号を決定する。

教育長 次に、報告事項に入る。
報告第50号「令和5年9月議会一般質問の概要について」、説明願う。

総務担当主幹 (資料のとおり説明)

教育長 説明は以上だが、質疑などはあるか。

小野委員 黙食については、すでに学校に対し通知を行っていて、原則学校で黙食はしていない状況とのことだが、実際どうなのか。

学校健康課長 学校に確認をとったところ、食育の指導上、大きな声で話している場合は注意をしているほか、感染症の感染状況によっては、前を向いて食べている場合もあるが、黙食は解除されている。

大森委員 教員の定年延長について、校長、副校長はそのポストのまま同じ学校で延長となるのか。

学校教育課長 役職定年制が導入されており、校長、副校長については、60歳でその職を辞さなければいけないため、65歳までは、教諭として働いていただく。現状、多くの方は再任用を希望されていて、フルタイムで週5回教諭として働く方と、週2～3日の短時間勤務として初任者の指導、専科教諭を行う方などがいらっしゃる。その他、数名退職される方もいらっしゃる。

亀山委員 一般の教員からするとやりづらく感じるのではないか。

教育長 だいたいは学校が変わる。

檜山委員 空調設備を初期に導入したのはいつか。

学校管理課長 中学校については、平成20年、小学校については、平成21年に導入を行ったところであり、すでに老朽化していることから更新していく。体育館についても小中とも導入済である。

檜山委員 初期の導入から15年くらいがたっているが、故障などはあるのか。

学校管理課長 リース期間がすぎているため、年々故障が増加している状況である。

亀山委員 他県では、空調機器が入っていない学校もあると聞いたが、全校空調入っているのか。

学校管理課長 入っている。

亀山委員 給食室の整備はどうなっているのか。

学校健康課長 昨年度から今年に向けて整備したところである。

小野委員 L G B Tについての質問は、みんなのトイレを導入してほしいといった趣旨の質問か。お金もかかる話であるし、よく検討してほしい。

教育長	幼いときから体験していれば違和感なく過ごせるようになると考えられることから、導入してほしい旨の質問であった。
学校管理課長	愛知県ではすでに導入されていて、評価されている一方、実際には、学校管理課宛に、性犯罪の助長になることからそういったことをやめてほしいといったメールも届いている。愛知県の視察などを行い、勉強しながら、社会的な浸透具合等を見極めていく。
教育長	それでは、報告第50号を承認してよろしいか。 (全員了承)
教育長	報告第50号を承認する。
教育長	報告第51号「隣接校との通学区域弾力化等による令和6年度の入学者の募集について」、説明願う。
教育企画課長	(資料のとおり説明)
教育長	説明は以上だが、質疑などはあるか。 (特になし)
教育長	それでは、報告第51号を承認してよろしいか。 (全員了承)
教育長	報告第51号を承認する。
教育長	報告第54号「令和5年度「全国学力・学習状況調査」, 「とちぎっ子学習状況調査」の結果について」、説明願う。
学校教育課長	(資料のとおり説明)
教育長	説明は以上だが、質疑などはあるか。
小野委員	補充問題や、MEXCBT(文科省オンラインシステム)を利用するとあるが、どのくらいの自治体で導入されているのか知りたい。
学校教育課長	MEXCBTについては、子どもたちの1人1台端末からアクセスできるようになっていて、全国的にどのくらい使われているかの統計はないが、過去の学力調査問題など収められていて、それを使って学習ができる。本市では利用が少ないため授業等で活用していくことについて周知をしていきたい。
小野委員	これまでもAI型個別学習ドリルはあったと思うが、文科省のものとしては、はじめてかと思う。試験対策としてはプラスになるが、他の時間を短くして、試験対策に力をいれるのではなく、どれくらいいいものなのかを見極めて他の自治体とあしなみをそろえて活用していただきたい。
大森委員	以前、体力テストの結果の話があったときに、平均だけでなく、低スコアの割合がどのくらいいるかもみて宇都宮市はボトムアップされたといった結果を聞いた。学力調査のとき、平均だけで語られることが多いが、スコアのとれない生徒児童をどう現場で対応しているかが重要かと思う。分析の中でそういった評価をしたことはあるのか。
学校教育課長	12月に実施している市の定着度調査で同様の分析を行っている。小中一貫教

育の9年間で学習しなくてはいけないことを身につけられることができたかという視点で行っている。全国平均でみるとおおむね良好な状況ではあるが、これまで「全国学力・学習状況調査」及び「とちぎっ子学習状況調査」はそういった分析をしてこなかったことから今後検討していきたい。

大森委員 そうすると児童生徒も教員も平均だけにこだわるのではなく、どういった支援ができるか考えるきっかけにもなるかと思うのでぜひ検討をお願いします。

亀山委員 児童生徒のアンケートの結果に、「自分の考えを文章にまとめて書く学習に、苦手意識がある。」とある。携帯の普及が問題かと考えられるが、どのように改善していくか。

学校教育課長 確かに言語環境が大きく変わってきたことが影響してきていることも理由の一つとしてあげられる。中学生のテストでは、100字程度にまとめなさいといった問題が数問あり、力を入れて指導している印象があるが書けないという生徒も多い。もっと文字に触れさせたり、授業内で自分は書くことができると実感させたりする指導も必要かと思う。文字に接する環境を整える、授業での指導を充実させるの二本柱でやっていければと思っている。

教育長 それでは、報告第54号を承認してよろしいか。

(全員了承)

教育長 報告第54号を承認する。

【公開できる案件の終了】

教育長 これからの議案は非公開の案件であるため、傍聴者等の退席をお願いします。

【傍聴者の退席，非公開審議の開始】

○ 報告第52号 教育行政相談の内容と対応について

⇒ 承認

○ 報告第53号 令和4年度いじめ，暴力行為，不登校の状況について

⇒ 承認

【非公開審議の終了】

教育長 その他委員の皆様から何かご意見などあるか。

(特になし)

教育長 次に、事務局から連絡事項をお願いします。

事務局

- このあとの予定について
このあと連絡事項を行う。
- 今後の会議等の日程について
10月24日（火）の定例会については、U@りんくすの視察を行うことから、教育センターで実施する。詳細については、この後の連絡事項でお伝えする。
また、10月24日夜には、二役との懇親会も予定している。詳細は決まり次第お伝えする。

教育長

以上をもって、本日の委員会を閉会とする。
終了時刻 16時00分

署名委員

署名委員
